

郷土資料館

広報誌持参の方は資料館入館無料！！



クダラ周辺の様子。正面の山は閑居山

朝鮮半島の百済との関連性
かすみがうら市西部に「上志筑」があります。「志筑」という地名は約1300年前に編纂された『常陸国風土記』に登場し、古い歴史をもつ地名です。江戸時代には3つに分村され、現在の上下下の志筑となりました。
上志筑には、「クダラ」という小字がみられます。「クダラ」は、「百済」が転訛したものと考えられています。百済は、古代の朝鮮半島南西部にあった国家で、当時の日本「倭国」とは友好

が盛んに行われた地域です。当時としては珍しい瓦を生産する技術者に志筑の人々も驚きと感動を抱いたに違いありません。こうした最先端の瓦づくり技術と「クダラ」の地名は関連するものとも考えられますが、その真相は謎です。皆さんも上志筑「クダラ」の地に立ち、古代ロマンに思いを馳せてみてはいかがでしょうか。

関係にありました。そうした中で、常陸国には、百済人の亡命者の子孫の百済王遠宝(古墳時代終末期)や百済王敬福(奈良時代)などが国司として朝廷から派遣されており、百済の人々の活躍する時期がありました。当時の倭国にはなく、百済から伝えられた技術を代表するものとして、寺院造営に伴う瓦づくりがあります。志筑から上佐谷地区に至る山麓からは、良好な粘土が産出するため瓦づくりが盛んに行われた地域です。当時としては珍しい瓦を生産する技術者に志筑の人々も驚きと感動を抱いたに違いありません。こうした最先端の瓦づくり技術と「クダラ」の地名は関連するものとも考えられますが、その真相は謎です。皆さんも上志筑「クダラ」の地に立ち、古代ロマンに思いを馳せてみてはいかがでしょうか。

ふるさとの地名編

上志筑
クダラ

データ
「上志筑」は、現在も大字として使用されている。閑居山の百体磨崖仏は、県の指定文化財。

各種表彰・大会等結果

(敬称略)



岡田恭子さん

▶**岡田 恭子**(牛渡)
県芸術祭短歌部門
=茨城文学賞
「水鏡」



香取ミツエさん

▶**香取ミツエ**(坂)
県主催の介護の日作文コンクール
=茨城新聞社長賞
「見よう見まねで両親を送った私の介護」



◇下大津小学校
大好きいばらき県民会議・茨城県・茨城県教育委員会主催の第38回花と緑の環境美化コンクール=県知事賞



長野友香さん

◇下稲吉中学校
▶**長野 友香**(1年)
県体操新人戦
・体操競技女子個人総合=第1位
・種目別段違い平行棒=第1位
・種目別床=第1位
・種目別平均台=第2位



太田信一郎さん

◇千代田中学校
▶**ハンドボール部**
県新人戦=第3位
県総合ハンドボール大会=第3位
▶**太田 信一郎**(3年)
第19回関東中学生選抜ハンドボール大会=第1位(茨城選抜)



神野匡人さん

◇南中学校
▶**神野 匡人**(2年)
県新人陸上砲丸投げ=第1位
▶**吉山 香奈**(2年)
県新人陸上砲丸投げ=第3位
▶**女子バレーボール部**
県新人戦=第3位



中島さん・飯田さん

◇北中学校
▶**男子ソフトテニス部**
県新人戦=団体優勝
▶**中島 賢也・飯田 浩晶**ペア(2年)
県新人戦ソフトテニス=個人優勝



久松瑞季さん

◇下稲吉小学校
▶**久松 瑞季**(6年)
県統計コンクール=県知事賞
題名「スタート!!子ども手当～子どもの意見、親の意見～」

★★文化協会加盟団体紹介!★★

千代田美術愛好会

日本画の美と心に触れる美術講演会

私たち美術愛好会の年間活動の締めくくり事業「美術に関する講演会」を、今年度も下記のように開催します。著名な絵画等、美術に関することに少しでも興味のある方は、ぜひご参加くださいませんか。

- ・期 日 3月13日(日) 13:30～15:30
- ・場 所 千代田公民館2F視聴覚室
- ・講 師 日展審査員 日本画 藤島博文氏
- ・演 題 日本画の心
-美しい心を育むために-



昨年度の美術講演会から

*参加希望者は準備の都合上、下記までお申し込みください。

◆元木 正志 (東野寺) ☎ 0299-23-5371

文芸ひろば

俳句

蕪かぶら抜く小粒なりとも捨て難し
花あなごびらのひやりとうすき冬ふゆ薔薇ばら
鮫あなご鍋腹蔵のなき問柄
冬の波たてがみ立てて崩れけり
物干しの指つまずきて寒の入り
出し合える人の顔見ゆ賀状かな
自惚うぬぼれも生きる力の初鏡
寒風やモグラ威おそしの音高し
ひよどりの鳴いて冬告ふゆ十二月
母はは恩おんふ凍ことして赤七あか竈かまど

- 鳥海力 (下稲吉)
- 小松崎緑 (上志筑)
- 桜井筑蛙 (中志筑)
- 矢口三郎 (稲吉東)
- 石塚文子 (牛渡)
- 大山岩男 (下稲吉)
- 福井かつ子 (穴倉)
- 福田宏通 (御殿)
- 山本福重 (大和田)
- 田能幸雄 (東野寺)